

2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 日本曹達株式会社
 コード番号 4041 URL <https://www.nippon-soda.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿賀 英司
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 見邊 伸樹
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

上場取引所 東

TEL 03-3245-6053

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-----|-------|------|--------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 139,363 | 3.7 | 9,980 | 22.7 | 12,743 | 23.6 | 7,360 | 8.9 |
| 2020年3月期 | 144,739 | 0.6 | 8,135 | 2.9 | 10,312 | 16.0 | 6,759 | 16.5 |

(注) 包括利益 2021年3月期 12,442百万円 (436.8%) 2020年3月期 2,317百万円 (15.4%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2021年3月期 | 255.17 | | 5.1 | 5.8 | 7.2 |
| 2020年3月期 | 224.28 | | 4.8 | 4.8 | 5.6 |

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 1,856百万円 2020年3月期 1,841百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 227,975 | 149,203 | 63.9 | 5,165.07 |
| 2020年3月期 | 210,556 | 144,440 | 67.1 | 4,734.24 |

(参考) 自己資本 2021年3月期 145,768百万円 2020年3月期 141,292百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2021年3月期 | 13,821 | 13,770 | 1,722 | 19,253 |
| 2020年3月期 | 12,449 | 10,399 | 1,161 | 17,200 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2020年3月期 | | 30.00 | | 50.00 | 80.00 | 2,403 | 35.7 | 1.7 |
| 2021年3月期 | | 40.00 | | 70.00 | 110.00 | 3,130 | 43.1 | 2.2 |
| 2022年3月期(予想) | | 55.00 | | 55.00 | 110.00 | | 40.8 | |

2021年3月期の期末配当金につきましては、1株につき30円を増配し70円に変更しております。これにより、当期の年間配当金は中間配当金40円と合わせ、1株につき110円となります。

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金30円 記念配当金20円(創立100周年記念配当)

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 円 銭 |
|-----------|---------|---|-------|---|--------|---|-------|---|-------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 第2四半期(累計) | 62,000 | | 2,400 | | 2,800 | | 2,400 | | 85.04 |
| 通期 | 143,000 | | 9,000 | | 10,500 | | 7,600 | | 269.29 |

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年四半期増減率は記載していません。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

除外 1 社 (社名) 上越日曹ケミカル株式会社

(注) 詳細は、添付資料P12.「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(当連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2021年3月期 | 29,391,807 株 | 2020年3月期 | 31,127,307 株 |
| 2021年3月期 | 1,169,846 株 | 2020年3月期 | 1,282,557 株 |
| 2021年3月期 | 28,846,367 株 | 2020年3月期 | 30,140,459 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 82,553 | 1.5 | 5,101 | 35.2 | 8,184 | 51.3 | 4,030 | |
| 2020年3月期 | 83,811 | 0.5 | 3,772 | 44.5 | 5,409 | 1.8 | 259 | |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 139.72 | |
| 2020年3月期 | 8.60 | |

< 個別業績の前期実績値との差異理由 >

当社は前事業年度において、当社持分法適用関連会社Novus International, Inc.の株式評価損を計上したことなどにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 178,698 | 116,558 | 65.2 | 4,130.07 |
| 2020年3月期 | 167,948 | 115,665 | 68.9 | 3,875.59 |

(参考) 自己資本 2021年3月期 116,558百万円 2020年3月期 115,665百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (当連結会計年度における重要な子会社の異動) | 12 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 12 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |
| 4. 個別財務諸表 | 17 |
| (1) 貸借対照表 | 17 |
| (2) 損益計算書 | 19 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 20 |
| 5. その他 | 22 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円) | 1株当たり 当期純利益 | R O E |
|----------|--------------|---------------|---------------|------------------------------|----------------|-------|
| | | | | | 円 銭 | % |
| 2021年3月期 | 139,363 | 9,980 | 12,743 | 7,360 | 255.17 | 5.1 |
| 2020年3月期 | 144,739 | 8,135 | 10,312 | 6,759 | 224.28 | 4.8 |
| 増減率(%) | △3.7% | 22.7% | 23.6% | 8.9% | — | — |

—当期の業績概況—

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴う経済活動の停滞により景気が悪化し、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）を策定し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組みました。

当連結会計年度は、化学品事業および商社事業において販売が減少するとともに、建設事業においてプラント建設工事が減少したものの、農業化学品事業において輸出向け販売が堅調に推移したことなどにより、売上高は1,393億6千3百万円（前年度比3.7%減）、営業利益は99億8千万円（前年度比22.7%増）、経常利益は127億4千3百万円（前年度比23.6%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、カセイカリおよび周辺事業の構造改革に伴う減損損失、ならびに化成品に関連する一部設備（固定資産）の減損損失を計上したことなどにより、73億6千万円（前年度比8.9%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

[化学品事業]

化学品事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う経済活動の停滞により、工業薬品や化成品などの販売が減少しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は375億6千9百万円（前年度比7.0%減）、営業利益は17億2千2百万円（前年度比22.3%減）となりました。

工業薬品は、カセイソーダが減少したことにより、減収となりました。

化成品は、二次電池材料や特殊イソシアネートが減少したことにより、減収となりました。

機能材料は、K r F フォトリジスト材料「VPポリマー」が増加したことにより、増収となりました。

エコケア製品は、水処理剤「日曹ハイクロン」が減少したことにより、減収となりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、医薬品添加剤「N I S S O H P C」が伸長したものの、医薬品原体や工業用殺菌剤などが減少したことにより、減収となりました。

[農業化学品事業]

農業化学品事業におきましては、殺虫剤「モスピラン」の輸出向けが伸長しました。また2020年10月より新規殺ダニ剤「ダニオーテ」の販売を、2021年2月より新規殺菌剤「ミギワ」の販売を開始しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は482億4百万円（前年度比11.1%増）、営業利益は48億3千7百万円（前年度比115.9%増）となりました。

殺菌剤は、「ミギワ」の販売を開始したことにより、増収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、殺虫剤「モスピラン」の輸出向けの伸長や、新規殺ダニ剤「ダニオーテ」の販売を開始したことにより、増収となりました。

除草剤は、「ナブ」の輸出向けや「コンクルード」が増加したことにより、増収となりました。

[商社事業]

各種無機・有機薬品などが減少したものの、諸経費の減少により、当連結会計年度の売上高は323億1千6百万円（前年度比7.7%減）、営業利益は7億3千万円（前年度比14.6%増）となりました。

[運輸倉庫事業]

運送業は減少したものの、倉庫業が堅調に推移したことなどにより、当連結会計年度の売上高は42億2千4百万円（前年度並み）、営業利益は5億9千9百万円（前年度比21.7%増）となりました。

[建設事業]

プラント建設工事の減少により、当連結会計年度の売上高は85億7百万円（前年度比41.0%減）、営業利益は11億3百万円（前年度比34.3%減）となりました。

[その他]

当連結会計年度の売上高は85億4千万円（前年度比16.2%増）、営業利益は7億8千1百万円（前年度比21.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、投資有価証券及び退職給付に係る資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ174億1千9百万円増加し、2,279億7千5百万円となりました。

負債につきましては、借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ126億5千6百万円増加し、787億7千2百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ47億6千3百万円増加し、1,492億3百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は63.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------------|---------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 12,449 | 13,821 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,399 | △13,770 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,161 | 1,722 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △225 | 278 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 17,200 | 19,253 |

当連結会計年度における現金及び現金同等物は20億5千3百万円増加し、192億円5千3百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前当期純利益93億5千1百万円（非キャッシュ項目である持分法による投資利益18億5千6百万円を含む）に加え、減価償却費76億6千2百万円、利息及び配当金の受取額14億5千6百万円などがあった一方、有形固定資産の取得による支出119億2千4百万円などがあったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 65.6 | 67.1 | 63.9 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 40.8 | 38.2 | 43.3 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 2.2 | 2.3 | 2.8 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 46.6 | 53.9 | 53.7 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響が長期化する可能性もあり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような経営環境の中ではありますが、当社グループといたしましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）の達成に向け、企業価値の向上に向けた諸施策を全力で実行に移してまいります。

化学品事業におきましては、医薬品添加剤「N I S S O H P C」の拡販と二次電池材料の回復を見込んでおります。また、農業化学品事業におきましては、輸出向け販売の減少を見込むものの、新規自社開発農薬である殺ダニ剤「ダニオーテ」、殺菌剤「ミギワ」の拡販に取り組みます。

なお、前年度におきましては、構造改革に伴う減損損失などの特別損失を計上いたしましたが、次期事業年度では織り込んでおりません。

次期の業績予想につきましては、売上高1,430億円、営業利益90億円、経常利益105億円、親会社株主に帰属する当期純利益76億円を予測しております。

また、為替レートは1ドル＝105円、1ユーロ＝125円を想定しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、基本的に収益動向を踏まえ、安定配当の維持、株主資本の充実、財務体質の改善等の観点から総合的に判断することとし、内部留保資金は、高付加価値製品開発および競争力強化のための研究開発投資や設備投資、M&A等に充当することとしております。

当事業年度におきましては、農業化学品事業において輸出向け販売が堅調に推移したことなどから、当期の期末配当につきましては、1株につき30円の増配を実施し70円とさせていただきたいと存じます。当事業年度の年間配当金は、中間配当金40円と合わせ、1株につき110円となります。

また、次期の年間配当金につきましては、1株当たり110円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用することとしております。

なお、国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、今後の諸情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,229 | 19,286 |
| 受取手形及び売掛金 | 41,063 | 42,946 |
| 電子記録債権 | 2,514 | 2,310 |
| たな卸資産 | 30,644 | 32,116 |
| その他 | 4,865 | 3,895 |
| 貸倒引当金 | △200 | △204 |
| 流動資産合計 | 96,117 | 100,351 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 61,937 | 63,678 |
| 減価償却累計額 | △43,590 | △44,631 |
| 建物及び構築物 (純額) | 18,347 | 19,046 |
| 機械装置及び運搬具 | 114,195 | 116,957 |
| 減価償却累計額 | △96,140 | △98,990 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 18,055 | 17,966 |
| 工具、器具及び備品 | 11,793 | 11,966 |
| 減価償却累計額 | △9,910 | △9,923 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 1,882 | 2,042 |
| 土地 | 14,909 | 14,930 |
| 建設仮勘定 | 6,037 | 8,310 |
| その他 | 1,636 | 2,138 |
| 減価償却累計額 | △358 | △712 |
| その他 (純額) | 1,277 | 1,425 |
| 有形固定資産合計 | 60,509 | 63,722 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 13 | 187 |
| その他 | 4,868 | 5,333 |
| 無形固定資産合計 | 4,881 | 5,521 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 35,436 | 41,695 |
| 退職給付に係る資産 | 7,816 | 10,979 |
| 繰延税金資産 | 3,455 | 3,339 |
| その他 | 2,338 | 2,367 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 49,046 | 58,381 |
| 固定資産合計 | 114,438 | 127,624 |
| 資産合計 | 210,556 | 227,975 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 15,129 | 14,764 |
| 電子記録債務 | 2,383 | 1,942 |
| 短期借入金 | 14,420 | 16,172 |
| 未払法人税等 | 993 | 2,226 |
| 賞与引当金 | 2,953 | 3,925 |
| その他 | 6,392 | 5,531 |
| 流動負債合計 | 42,272 | 44,562 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 13,514 | 21,535 |
| 繰延税金負債 | 3,200 | 5,117 |
| 退職給付に係る負債 | 2,634 | 2,465 |
| 環境対策引当金 | 543 | 1,003 |
| その他 | 3,951 | 4,087 |
| 固定負債合計 | 23,843 | 34,209 |
| 負債合計 | 66,116 | 78,772 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 29,166 | 29,166 |
| 資本剰余金 | 29,359 | 25,141 |
| 利益剰余金 | 85,111 | 89,364 |
| 自己株式 | △3,184 | △3,338 |
| 株主資本合計 | 140,453 | 140,334 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,959 | 9,825 |
| 繰延ヘッジ損益 | △163 | 89 |
| 為替換算調整勘定 | △3,491 | △6,075 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △465 | 1,594 |
| その他の包括利益累計額合計 | 838 | 5,434 |
| 非支配株主持分 | 3,147 | 3,434 |
| 純資産合計 | 144,440 | 149,203 |
| 負債純資産合計 | 210,556 | 227,975 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 144,739 | 139,363 |
| 売上原価 | 106,818 | 100,590 |
| 売上総利益 | 37,920 | 38,773 |
| 販売費及び一般管理費 | 29,785 | 28,793 |
| 営業利益 | 8,135 | 9,980 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 21 | 6 |
| 受取配当金 | 679 | 685 |
| 持分法による投資利益 | 1,841 | 1,856 |
| 受取保険金 | 45 | 381 |
| その他 | 665 | 765 |
| 営業外収益合計 | 3,252 | 3,695 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 230 | 256 |
| 為替差損 | 250 | — |
| その他 | 593 | 674 |
| 営業外費用合計 | 1,074 | 931 |
| 経常利益 | 10,312 | 12,743 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 58 | 124 |
| 固定資産売却益 | 49 | 11 |
| 特別利益合計 | 108 | 135 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産廃棄損 | 367 | 380 |
| 投資有価証券売却損 | 158 | 145 |
| 減損損失 | 1,609 | 1,742 |
| 環境対策引当金繰入額 | — | 633 |
| 100周年記念費用 | 187 | 97 |
| 損失補償金 | — | 431 |
| その他 | 70 | 97 |
| 特別損失合計 | 2,393 | 3,527 |
| 税金等調整前当期純利益 | 8,027 | 9,351 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,656 | 2,922 |
| 法人税等調整額 | △593 | △1,123 |
| 法人税等合計 | 1,063 | 1,798 |
| 当期純利益 | 6,964 | 7,552 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 204 | 192 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 6,759 | 7,360 |

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 6,964 | 7,552 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,288 | 5,034 |
| 繰延ヘッジ損益 | 60 | 108 |
| 為替換算調整勘定 | △632 | 735 |
| 退職給付に係る調整額 | △834 | 2,023 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △951 | △3,011 |
| その他の包括利益合計 | △4,646 | 4,889 |
| 包括利益 | 2,317 | 12,442 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,269 | 11,956 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 47 | 485 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 29,166 | 29,359 | 80,166 | △2,250 | 136,441 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,814 | | △1,814 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 6,759 | | 6,759 |
| 自己株式の取得 | | | | △938 | △938 |
| 自己株式の処分 | | △0 | | 5 | 5 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △0 | 4,944 | △933 | 4,011 |
| 当期末残高 | 29,166 | 29,359 | 85,111 | △3,184 | 140,453 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 7,220 | △163 | △2,100 | 373 | 5,328 | 3,146 | 144,916 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △1,814 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 6,759 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △938 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 5 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2,260 | 0 | △1,390 | △838 | △4,490 | 1 | △4,488 |
| 当期変動額合計 | △2,260 | 0 | △1,390 | △838 | △4,490 | 1 | △476 |
| 当期末残高 | 4,959 | △163 | △3,491 | △465 | 838 | 3,147 | 144,440 |

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 29,166 | 29,359 | 85,111 | △3,184 | 140,453 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,645 | | △2,645 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 7,360 | | 7,360 |
| 自己株式の取得 | | | | △4,837 | △4,837 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 2 | 2 |
| 自己株式の消却 | | △4,680 | | 4,680 | — |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | 462 | △462 | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △4,217 | 4,252 | △154 | △119 |
| 当期末残高 | 29,166 | 25,141 | 89,364 | △3,338 | 140,334 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 4,959 | △163 | △3,491 | △465 | 838 | 3,147 | 144,440 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,645 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 7,360 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △4,837 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 2 |
| 自己株式の消却 | | | | | | | — |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | 4,866 | 253 | △2,584 | 2,059 | 4,595 | 286 | 4,882 |
| 当期変動額合計 | 4,866 | 253 | △2,584 | 2,059 | 4,595 | 286 | 4,763 |
| 当期末残高 | 9,825 | 89 | △6,075 | 1,594 | 5,434 | 3,434 | 149,203 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 8,027 | 9,351 |
| 減価償却費 | 7,578 | 7,662 |
| のれん償却額 | 236 | 25 |
| 減損損失 | 1,609 | 1,742 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △1,841 | △1,856 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 54 | 970 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 9 | △3 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △483 | △464 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 48 | △155 |
| 環境対策引当金の増減額 (△は減少) | △181 | 460 |
| 受取利息及び受取配当金 | △700 | △692 |
| 支払利息 | 230 | 256 |
| 固定資産廃棄損 | 381 | 390 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 22 | 31 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | 99 | 21 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 6,797 | △1,205 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △3,383 | △1,271 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △5,941 | △1,185 |
| その他 | 545 | 164 |
| 小計 | 13,108 | 14,243 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,350 | 1,456 |
| 利息の支払額 | △231 | △257 |
| 法人税等の支払額 | △1,778 | △1,621 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 12,449 | 13,821 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △10,481 | △11,924 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 236 | 31 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △404 | △789 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △51 | △1,337 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 498 | 605 |
| 貸付けによる支出 | △17 | △276 |
| 貸付金の回収による収入 | 51 | 208 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △186 | △295 |
| その他 | △43 | 8 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,399 | △13,770 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △245 | 1,393 |
| 長期借入れによる収入 | 4,673 | 9,863 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,525 | △1,539 |
| 配当金の支払額 | △1,810 | △2,636 |
| 自己株式の取得による支出 | △940 | △4,844 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △46 | △198 |
| その他 | △267 | △313 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,161 | 1,722 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △225 | 278 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 664 | 2,053 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 16,536 | 17,200 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 17,200 | 19,253 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、当社の特定子会社であった上越日曹ケミカル株式会社を当社が吸収合併したことにより、上越日曹ケミカル株式会社は、当社の特定子会社に該当しないこととなり、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社数 17社

主要な連結子会社名

日曹商事(株)

三和倉庫(株)

日曹エンジニアリング(株)

日曹金属化学(株)

ニッソーファイン(株)

(2) 主要な非連結子会社の名称等

主要な非連結子会社

日曹達貿易(上海)有限公司

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 4社

Novus International, Inc.

IHARABRAS S/A. INDUSTRIAS QUIMICAS

日曹ビーエーエスエフ・アグロ(株)

Certis Europe B.V.

(2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち、主要な会社等の名称

日曹達貿易(上海)有限公司

(持分法を適用しない理由)

持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社は、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて、連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないためであります。

(3) 持分法適用会社の事業年度

IHARABRAS S/A. INDUSTRIAS QUIMICAS及び日曹ビーエーエスエフ・アグロ(株)の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、決算日現在の財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、Alkaline SAS及びそのグループ会社4社の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

② デリバティブ

時価法

- ③ たな卸資産
通常の販売目的で保有するたな卸資産
主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。
- (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産（リース資産を除く）
主として定額法を採用しております。
なお、定率法を採用している国内連結子会社については1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。
- | | |
|-----------|-------|
| 建物及び構築物 | 2～60年 |
| 機械装置及び運搬具 | 2～25年 |
- ② 無形固定資産（リース資産を除く）
定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。
- | | |
|--------------|-----|
| 自社利用ソフトウェア | 5年 |
| 商標権及び製品登録所有権 | 10年 |
- (3) 重要な引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金
債権の貸倒に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
- ③ 環境対策引当金
土壌汚染対策工事費用、及び、法令等に基づき処理が義務付けられているポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の処理費用など、環境対策等に係る支出に備えるため、今後発生すると見込まれる金額を計上しております。
- (4) 退職給付に係る会計処理の方法
- ① 退職給付見込額の期間帰属方法
退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。
- ② 数理計算上の差異の処理方法
数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（9～12年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から処理しております。
- (5) 重要な収益及び費用の計上基準
完成工事高及び完成工事原価の計上基準
当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当連結会計年度末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。
- (6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
なお、在外子会社等の資産及び負債と収益及び費用は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めております。
- (7) 重要なヘッジ会計の方法
- ① ヘッジ会計の方法
繰延ヘッジ処理を採用しておりますが、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。
- ② ヘッジ手段とヘッジ対象
ヘッジ手段
金利スワップ、クーポンスワップ、為替予約
ヘッジ対象
借入金、外貨建金銭債権及び外貨建予定取引
- ③ ヘッジ方針
当社及び連結子会社は、銀行借入にかかる将来の金利変動による金融費用の増加及び為替レートの変動リスクを回避する目的で、金利スワップ、クーポンスワップ及び為替予約を利用しており、収益獲得のために積極的に投機目的でデリバティブ取引を利用することはしておりません。

④ ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段の相場変動の累計を比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

ただし、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。

(8) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、10年間の定額法により償却を行っております。

(9) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取引日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(10) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税等は当連結会計年度の費用として処理しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

① 当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各製品・サービス別に、それらに責任を有する本社事業部または子会社が、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、本社において「化学品事業」「農業化学品事業」セグメントに責任を持つそれぞれの事業部と、子会社として独立して「商社事業」「運輸倉庫事業」「建設事業」セグメントに責任を持つそれぞれの子会社の5つを報告セグメントとしております。

② 各報告セグメントに属する主要製品は以下のとおりであります。

| 事業区分 | | 主要製品等 | |
|---------------------------------|---------|------------------------------|--|
| 報 告 セ グ メ ン ト | 化学品事業 | 工業薬品 | カセイソーダ、液化塩素、塩酸、カセイカリ、炭酸カリ、青化ソーダ、青化カリ、塩化アルミ、オキシ塩化磷、三塩化磷 |
| | | 化成品 | 金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコール、有機チタン、顔色剤 |
| | | 機能材料 | N I S S O - P B、V Pポリマー、チタボンド、ピストレイター |
| | | エコケア製品 | 日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤 |
| | | 医薬品・医薬中間体 | N I S S O H P C、日曹DAMN、ファロペネムナトリウム、N I S S O S S F |
| | | 工業用殺菌剤 | ベストサイド、バイオカット、ミルカット |
| 報 告 セ グ メ ン ト | 農業化学品事業 | 殺菌剤 | トップジンM、ベフラン、ベルコート、ピシロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイシン、アグロケア（生物農薬）、マスタピース（生物農薬）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラビライト |
| | | 殺虫・殺ダニ剤 | モスピラン、ニッソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス |
| | | 除草剤 | ナブ、ホーネスト、コンクルード、エイゲン、アルファード |
| | | その他 | くん煙剤 |
| | 商社事業 | 化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品 | |
| | 運輸倉庫事業 | 倉庫・運送業務 | |
| | 建設事業 | プラント建設、土木建築 | |

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 3 |
|----------------------------|-----------|-----------------|----------|------------|----------|---------|--------------|---------|--------------|----------------------------|
| | 化学品 事業 | 農業 化学品 事業 | 商社 事業 | 運輸倉庫 事業 | 建設 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 40,385 | 43,388 | 34,995 | 4,195 | 14,423 | 137,389 | 7,350 | 144,739 | — | 144,739 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 16,541 | 122 | 5,073 | 1,749 | 5,729 | 29,216 | 3,603 | 32,820 | △32,820 | — |
| 計 | 56,926 | 43,511 | 40,069 | 5,944 | 20,153 | 166,605 | 10,953 | 177,559 | △32,820 | 144,739 |
| セグメント利益 | 2,217 | 2,240 | 637 | 492 | 1,677 | 7,265 | 644 | 7,909 | 225 | 8,135 |
| セグメント資産 | 84,076 | 76,386 | 16,673 | 9,631 | 12,864 | 199,631 | 10,502 | 210,134 | 421 | 210,556 |
| 減価償却費 | 4,755 | 2,591 | 42 | 401 | 93 | 7,884 | 151 | 8,035 | △457 | 7,578 |
| 有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額 | 7,356 | 3,247 | 21 | 455 | 102 | 11,182 | 568 | 11,751 | △1,197 | 10,553 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。また、セグメント資産の調整額のうち、全社資産の金額は25,452百万円であります。また、親会社の余資運用資金(現金・預金及び投資有価証券)であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 3 |
|----------------------------|-----------|-----------------|----------|------------|----------|---------|--------------|---------|--------------|----------------------------|
| | 化学品 事業 | 農業 化学品 事業 | 商社 事業 | 運輸倉庫 事業 | 建設 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 37,569 | 48,204 | 32,316 | 4,224 | 8,507 | 130,823 | 8,540 | 139,363 | — | 139,363 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 14,963 | 121 | 4,271 | 1,693 | 4,784 | 25,834 | 2,412 | 28,247 | △28,247 | — |
| 計 | 52,533 | 48,326 | 36,587 | 5,917 | 13,292 | 156,657 | 10,953 | 167,610 | △28,247 | 139,363 |
| セグメント利益 | 1,722 | 4,837 | 730 | 599 | 1,103 | 8,992 | 781 | 9,774 | 205 | 9,980 |
| セグメント資産 | 88,912 | 79,772 | 18,254 | 9,780 | 11,668 | 208,388 | 10,928 | 219,317 | 8,658 | 227,975 |
| 減価償却費 | 4,893 | 2,591 | 29 | 368 | 98 | 7,980 | 136 | 8,117 | △454 | 7,662 |
| 有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額 | 7,403 | 1,013 | 14 | 663 | 88 | 9,183 | 997 | 10,181 | △623 | 9,558 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。また、セグメント資産の調整額のうち、全社資産の金額は32,505百万円であり、親会社の余資運用資金（現金・預金及び投資有価証券）であります。
3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 4,734円24銭 | 5,165円07銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 224円28銭 | 255円17銭 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」に残存する自社の株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定上、控除した「株式給付信託 (BBT)」の期末株式数は、前連結会計年度70,840株、当連結会計年度69,840株であります。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した「株式給付信託 (BBT)」の期中平均株式数は、前連結会計年度71,532株、当連結会計年度70,148株であります。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|--------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 6,759 | 7,360 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 6,759 | 7,360 |
| 期中平均株式数 (千株) | 30,140 | 28,846 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当事業年度 (2021年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,749 | 9,819 |
| 受取手形 | 1,134 | 1,174 |
| 売掛金 | 29,243 | 32,164 |
| 製品 | 17,094 | 17,992 |
| 仕掛品 | 164 | 311 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,106 | 5,548 |
| 短期貸付金 | 3,533 | 2,500 |
| その他 | 3,924 | 1,836 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 流動資産合計 | 69,948 | 71,347 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 8,368 | 8,010 |
| 構築物 | 5,525 | 5,705 |
| 機械及び装置 | 14,009 | 12,810 |
| 車両運搬具 | 68 | 48 |
| 工具、器具及び備品 | 1,498 | 1,627 |
| 土地 | 15,380 | 15,377 |
| リース資産 | 50 | 45 |
| 建設仮勘定 | 4,187 | 6,894 |
| 有形固定資産合計 | 49,089 | 50,519 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 232 | 1,270 |
| その他 | 4,215 | 3,891 |
| 無形固定資産合計 | 4,447 | 5,162 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,702 | 22,685 |
| 関係会社株式 | 19,226 | 19,216 |
| 関係会社出資金 | 207 | 207 |
| 前払年金費用 | 7,629 | 7,900 |
| その他 | 1,695 | 1,659 |
| 投資その他の資産合計 | 44,462 | 51,668 |
| 固定資産合計 | 97,999 | 107,350 |
| 資産合計 | 167,948 | 178,698 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当事業年度 (2021年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 9,242 | 7,486 |
| 短期借入金 | 12,470 | 13,720 |
| リース債務 | 33 | 25 |
| 未払金 | 2,101 | 1,053 |
| 未払費用 | 1,568 | 1,586 |
| 未払法人税等 | 136 | 1,438 |
| 預り金 | 6,423 | 6,940 |
| 賞与引当金 | 1,950 | 2,889 |
| その他 | 359 | 237 |
| 流動負債合計 | 34,285 | 35,376 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 13,100 | 21,000 |
| リース債務 | 21 | 24 |
| 繰延税金負債 | 2,396 | 2,699 |
| 環境対策引当金 | 519 | 1,036 |
| 資産除去債務 | 548 | 539 |
| その他 | 1,411 | 1,462 |
| 固定負債合計 | 17,997 | 26,762 |
| 負債合計 | 52,282 | 62,139 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 29,166 | 29,166 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 24,148 | 24,148 |
| その他資本剰余金 | 4,217 | — |
| 資本剰余金合計 | 28,366 | 24,148 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | 843 | 843 |
| 繰越利益剰余金 | 56,318 | 57,240 |
| 利益剰余金合計 | 57,161 | 58,083 |
| 自己株式 | △3,184 | △3,338 |
| 株主資本合計 | 111,510 | 108,060 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,167 | 8,528 |
| 繰延ヘッジ損益 | △11 | △29 |
| 評価・換算差額等合計 | 4,155 | 8,498 |
| 純資産合計 | 115,665 | 116,558 |
| 負債純資産合計 | 167,948 | 178,698 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 83,811 | 82,553 |
| 売上原価 | 59,057 | 57,346 |
| 売上総利益 | 24,754 | 25,206 |
| 販売費及び一般管理費 | 20,982 | 20,105 |
| 営業利益 | 3,772 | 5,101 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 1,946 | 2,491 |
| その他 | 1,493 | 2,221 |
| 営業外収益合計 | 3,439 | 4,712 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 201 | 229 |
| その他 | 1,600 | 1,399 |
| 営業外費用合計 | 1,802 | 1,629 |
| 経常利益 | 5,409 | 8,184 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 45 | 11 |
| 投資有価証券売却益 | 58 | 124 |
| 特別利益合計 | 104 | 135 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社株式評価損 | 4,051 | 10 |
| 関係会社支援損 | 547 | — |
| 環境対策引当金繰入額 | — | 689 |
| 減損損失 | 297 | 1,861 |
| 固定資産廃棄損 | 277 | 324 |
| 投資有価証券売却損 | 158 | 145 |
| 100周年記念費用 | 194 | 90 |
| 損失補償金 | — | 431 |
| その他 | 36 | 18 |
| 特別損失合計 | 5,564 | 3,570 |
| 税引前当期純利益 | △50 | 4,750 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 212 | 1,506 |
| 法人税等調整額 | △3 | △787 |
| 法人税等合計 | 209 | 719 |
| 当期純利益 | △259 | 4,030 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 株主資本合計 |
|-------------------------|--------|--------|----------|---------|-----------|---------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | 固定資産圧縮積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 29,166 | 24,148 | 4,217 | 28,366 | 843 | 58,392 | 59,235 | △2,250 | 114,517 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,814 | △1,814 | | △1,814 |
| 当期純利益 | | | | | | △259 | △259 | | △259 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △938 | △938 |
| 自己株式の処分 | | | △0 | △0 | | | | 5 | 5 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △0 | △0 | — | △2,074 | △2,074 | △933 | △3,007 |
| 当期末残高 | 29,166 | 24,148 | 4,217 | 28,366 | 843 | 56,318 | 57,161 | △3,184 | 111,510 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|---------|------------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 6,358 | △41 | 6,317 | 120,834 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1,814 |
| 当期純利益 | | | | △259 |
| 自己株式の取得 | | | | △938 |
| 自己株式の処分 | | | | 5 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △2,191 | 30 | △2,161 | △2,161 |
| 当期変動額合計 | △2,191 | 30 | △2,161 | △5,168 |
| 当期末残高 | 4,167 | △11 | 4,155 | 115,665 |

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 株主資本合計 |
|--------------------------|--------|--------|----------|---------|-----------|---------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | 固定資産圧縮積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 29,166 | 24,148 | 4,217 | 28,366 | 843 | 56,318 | 57,161 | △3,184 | 111,510 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △2,645 | △2,645 | | △2,645 |
| 当期純利益 | | | | | | 4,030 | 4,030 | | 4,030 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △4,837 | △4,837 |
| 自己株式の処分 | | | 0 | 0 | | | | 2 | 2 |
| 自己株式の消却 | | | △4,680 | △4,680 | | | | 4,680 | — |
| 利益剰余金から 資本剰余金への振替 | | | 462 | 462 | | △462 | △462 | | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △4,217 | △4,217 | — | 922 | 922 | △154 | △3,449 |
| 当期末残高 | 29,166 | 24,148 | — | 24,148 | 843 | 57,240 | 58,083 | △3,338 | 108,060 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|--------------------------|--------------|---------|------------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 4,167 | △11 | 4,155 | 115,665 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △2,645 |
| 当期純利益 | | | | 4,030 |
| 自己株式の取得 | | | | △4,837 |
| 自己株式の処分 | | | | 2 |
| 自己株式の消却 | | | | — |
| 利益剰余金から 資本剰余金への振替 | | | | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | 4,360 | △18 | 4,342 | 4,342 |
| 当期変動額合計 | 4,360 | △18 | 4,342 | 892 |
| 当期末残高 | 8,528 | △29 | 8,498 | 116,558 |

5. その他

2021年3月期 連結決算概要

1. 連結業績

(単位：百万円)

| | 2020年 3月期 | 2021年 3月期 | 増減 | 2022年 3月期 (予想) | 増減 (対前期) |
|----------------------------|--------------|--------------|--------|-------------------|-------------|
| 売上高 | 144,739 | 139,363 | △5,375 | 143,000 | 3,636 |
| 営業利益 | 8,135 | 9,980 | 1,844 | 9,000 | △980 |
| 経常利益 | 10,312 | 12,743 | 2,431 | 10,500 | △2,243 |
| 親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益 | 6,759 | 7,360 | 601 | 7,600 | 239 |

2. セグメント別連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

| | | 2020年 3月期 | 2021年 3月期 | 増減 | 2022年 3月期 (予想) | 増減 (対前期) |
|---------|------|--------------|--------------|--------|-------------------|-------------|
| 化学品事業 | 売上高 | 40,385 | 37,569 | △2,815 | 40,200 | 2,630 |
| | 営業利益 | 2,217 | 1,722 | △494 | 1,900 | 177 |
| 農業化学品事業 | 売上高 | 43,388 | 48,204 | 4,816 | 46,800 | △1,404 |
| | 営業利益 | 2,240 | 4,837 | 2,597 | 4,790 | △47 |
| 商社事業 | 売上高 | 34,995 | 32,316 | △2,679 | 34,000 | 1,683 |
| | 営業利益 | 637 | 730 | 93 | 600 | △130 |
| 運輸倉庫事業 | 売上高 | 4,195 | 4,224 | 29 | 4,300 | 75 |
| | 営業利益 | 492 | 599 | 106 | 500 | △99 |
| 建設事業 | 売上高 | 14,423 | 8,507 | △5,916 | 9,000 | 492 |
| | 営業利益 | 1,677 | 1,103 | △574 | 630 | △473 |
| その他 | 売上高 | 7,350 | 8,540 | 1,190 | 8,700 | 159 |
| | 営業利益 | 644 | 781 | 137 | 820 | 38 |
| 合計 | 売上高 | 144,739 | 139,363 | △5,375 | 143,000 | 3,636 |
| | 営業利益 | 8,135 | 9,980 | 1,844 | 9,000 | △980 |

3. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| | 2020年 3月期 | 2021年 3月期 | 増減 |
|------------------|--------------|--------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 12,449 | 13,821 | 1,371 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,399 | △13,770 | △3,371 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,161 | 1,722 | 2,884 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △225 | 278 | 504 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 17,200 | 19,253 | 2,053 |

4. 主要指標

(単位：百万円)

| | 2020年 3月期 | 2021年 3月期 | 増減 | 2022年 3月期 (予想) | 増減 (対前期) |
|---------------|--------------|--------------|--------|-------------------|-------------|
| 為替レート (円/ドル) | 108.5 | 106.1 | △2.4 | 105.0 | △1.1 |
| 為替レート (円/ユーロ) | 120.1 | 123.4 | 3.3 | 125.0 | 1.6 |
| 設備投資額 | 8,824 | 7,718 | △1,106 | 12,800 | 5,081 |
| 減価償却費 | 7,578 | 7,662 | 84 | 7,800 | 137 |
| 研究開発費 | 6,127 | 5,791 | △335 | 5,999 | 207 |
| 1株当たり当期純利益 | 224.28 | 255.17 | 30.89 | 269.29 | 14.12 |
| 総資産 | 210,556 | 227,975 | 17,419 | | |